

第1号議案

# 平成31年度 事業報告書承認の件

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

一般社団法人全国牛乳流通改善協会

## I. 事業の実施項目と内容

平成31年度は、「加盟店サポート事業」「優良事例店の発表および表彰事業」「事業会議（地区別会議）」「広報関連事業」、「その他」として、食品衛生法改正への対応、そして災害見舞を行った。

### 1. 加盟店サポート事業

#### (1) ミルクカレンダーの制作・斡旋事業

①実施内容：料理研究家の考案した、牛乳を使った手軽な料理レシピを紹介することで、牛乳に含まれる栄養素とその効能を知ってもらい、食生活改善、健康増進、そして、牛乳の利用拡大につなげる。カレンダーには救急時情報シートの機能や特殊詐欺への注意メッセージを盛り込むことで、牛乳宅配の利用顧客に多い高齢者への見守り活動の一助とした。

カレンダーの企画・制作および流通はすべて全改協主体により行った。

なお、流改協、普及協会への配布は一律有償斡旋とした。また、牛乳メーカー独自の商品クーポンを掲載した版も作成し、メーカールートで希望する加盟店が購入利用した。

②実施時期：令和元年5月～12月

③実施実績：発行部数 1,427,805部

（内訳：通常版 1,395,405部      クーポン版 32,400部）

発行売上 59,033,286円（送料、名入れ印刷代を含む金額）

各都道府県別発行部数（窓口は流改協、普及協会等）

都 道 府 県	発 行 部 数	都 道 府 県	発 行 部 数
北 海 道	63,300	滋 賀	19,600
青 森	12,000	京 都	27,370
岩 手	16,500	大 阪	28,800
宮 城	37,630	兵 庫	58,700
秋 田	17,750	奈 良	5,900
山 形	22,700	和 歌 山	8,200
福 島	15,700	鳥 取	101,200
茨 城	41,100	島 根	24,500
栃 木	30,100	岡 山	38,490
群 馬	33,305	広 島	43,250
埼 玉	23,600	山 口	23,460
千 葉	71,800	徳 島	22,270

都 道 府 県	発 行 部 数	都 道 府 県	発 行 部 数
東 京	69,530	香 川	9,210
神 奈 川	59,270	愛 媛	25,290
山 梨	16,800	高 知	12,200
長 野	27,800	福 岡	54,550
新 潟	66,020	佐 賀	12,500
富 山	13,400	長 崎	7,550
石 川	20,200	熊 本	37,400
福 井	6,300	大 分	12,100
岐 阜	15,100	宮 崎	15,500
愛 知	42,000	鹿 児 島	17,500
三 重	33,700	ク ー ポ ン	32,400
静 岡	34,260	合 計	1,427,805

(流改協組織がない山梨、鳥取、島根、愛媛、高知、宮崎の各県は普及協会等経由。)

## (2) 食品等流通合理化緊急対策事業

加盟店の設備・機器導入費用の軽減を図るため、公益財団法人食品等流通合理化促進機構の「食品等流通合理化緊急対策事業」を活用した。

今年度の新規利用申し込みはない。申請から認定まで約1ヶ月程度の期間が必要であり、計画的活用を更に進めていく。

## 2. 優良事例店の発表および表彰事業

①実施内容：高齢化社会の中で、お客様に「宅配」による牛乳の継続飲用をお勧めし、併せて見守り活動など「地域社会」への貢献に取り組む加盟店の事例を広く全国から募り、中央にて発表し表彰した。

前年度から、都道府県流改協の審査会を廃止し、会員マーク協会から直接推薦、応募を受け付けている。

②実施時期：令和元年10月～令和2年2月

③実施実績：都道府県流改協の会員マーク協会から応募があった中から、第一次審査会(10/4)で厳正な審査を行ない、発表候補店として9店を選出した。

その発表候補店9店に対して経営専門家審査委員が訪問し、経営内容、販売活動内容等を調査した。その調査結果を元に第二次審査会(12/6)を開き、あらためて審査採点を行なった結果、7店を発表店とした。

発表会(2/7)では中央審査会を開き、第二次審査会での採点と発表内容を併せて

審査し、最優秀店、優秀店を決定して表彰した。

尚、その事例は全改協のホームページに発表動画入りで詳細を掲載した。

#### ④表彰店

最優秀賞（農林水産大臣賞）

秋田県 株式会社 サンシーアイ 代表 加藤 耕 氏

優秀賞（農林水産省生産局長賞）

静岡県 株式会社アウNZ・ヤナギハラ 代表 柳原 一貴 氏

優秀賞（一般社団法人Jミルク会長賞）

福島県 有限会社 あかま 代表 赤間 和夫 氏

優秀賞（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

岩手県 株式会社 県南森永宅配センター 代表 波岡 一 氏

優秀賞（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

山形県 森永牛乳桜田販売所 代表 鏡 幸成 氏

優秀賞（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

宮城県 熊谷商店 代表 熊谷 國男 氏

優秀賞（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

大阪府 有限会社 山口乳販 代表 山口 雅郎 氏

#### ⑤第一次・第二次審査委員

佐藤 卓（中小企業診断士）

小畑 秀之（中小企業診断士）

窪田 靖生（中小企業診断士）

橋本 正敏（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長）

北川 忠男（一般社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）

荻原 泉（一般社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）

白羽 恵司（一般社団法人全国牛乳流通改善協会専務理事）

#### ⑥中央審査委員

内橋 政敏（一般社団法人Jミルク常務理事）

織田 哲雄（公益財団法人食品等流通合理化促進機構専務理事）

橋本 正敏（一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長）

北川 忠男（一般社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）

荻原 泉（一般社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）

白羽 恵司（一般社団法人全国牛乳流通改善協会専務理事）

### 3. 事業会議（地区別会議）

総会後に全国5地区で開催した。

会議では、流改協からの意見を広く聞くとともに、平成31年度の全改協の事業を詳細に説明した。全改協からは、会長、副会長、専務理事、常務理事及び事務局が開催会場を分担して出席、都道府県流改協からは、事務局長に会員マーク協会長とメーカー担当者を加え92名の出席があり、活発な意見交換が行なわれた。

「地区別会議」の開催日と開催地は次のとおり。

- ・ 6月6日（木） 東京（TKP品川カンファレンスセンター）……………（関東、上信越）
- ・ 6月7日（金） 仙台（TKP仙台西口カンファレンスセンター）……………（北海道、東北）
- ・ 6月13日（木） 福岡（TKP博多カンファレンスセンター）……………（中国、九州）
- ・ 6月20日（木） 彦根（ホテルサンルート彦根）……………（北陸、東海、滋賀）
- ・ 6月21日（金） 大阪（ホテル新大阪）……………（四国、近畿）

#### 4. 広報関連事業等

##### (1) 機関紙「全改協だより」

全改協の事業内容を加盟店に周知し、販売店経営に係る酪農乳業の各種情報、牛乳乳製品に関する各種情報、経営の活性化、近代化を図るための資料や情報並びに全改協事業の進捗状況や会議内容について掲載した。

今年度は3回の発行となり、都道府県流改協を通じて全国の加盟店に配布し、併せて、ホームページにも掲載した。

第89号（9/25）… 第42回通常総会の報告、平成31年度事業の概要、地区別会議実施後の報告

第90号（1/1）… 新年ご挨拶、台風15号、19号並びに豪雨被害のみなさまへのメッセージ、第7回牛乳ヒーロー&ヒロイン受賞作品表彰式開催の報告

第91号（3/27）… 第32回牛乳販売店優良事例発表会の報告、新型コロナウイルス感染症への注意喚起と政府支援策の案内、地区別会議開催案内、食流協「第29回優良経営食料品小売店等表彰事業」について

##### (2) インターネットを使った広報活動

情報の周知並びに提供の迅速化、宅配（牛乳・販売店）の啓蒙活動を図るために、ホームページを使い、関連情報を掲載し、必要な部分の更新を都度行った。

ホームページでは実施事業の計画、報告書のフォーマット等を掲載し、ダウンロードして利用できるようにした。また、広く情報を発信・拡散するためにツイッターとフェイスブックの各ページを設定した。

##### (3) 関係団体への協力

酪農乳業界の発展のために、関係団体と常時連携をとり、情報交換、協議、検討を行った。

①一般社団法人Jミルクの正会員として理事会、マーケティング専門部会に出席した。

牛乳の日・牛乳月間の告知活動に生乳販の一翼を担う団体として、加盟店にポスターを配付す

るとともに、ミルクカレンダーの6月を牛乳月間の告知にあて、広く消費者に知ってもらうように努めた。また、「牛乳の日・牛乳月間」までのカウントダウンに参加し、役員全員での写真を投稿した。

全国の小学校が参加する「牛乳ヒーロー&ヒロイン」コンテストの後援団体として「牛乳販売店特別賞」を提供し、選考会及び表彰式に出席した。

②公益財団法人 食品等流通合理化促進機構の理事として理事会に出席し、他業界団体との交流に努め、優良経営食品小売店等表彰事業では優良事例発表店から2店を推薦した。

## 5. その他

### (1) 食品衛生法改正への対応（手引書作成）

平成30年6月食品衛生法等の一部が改正され、「HACCPに沿った衛生管理の制度化」が定められた。これに伴い、全ての食品等事業者は、一般衛生管理に加えHACCPに沿った衛生管理の計画を策定し実施することが必要となった。

- ・各メーカーと厚生労働省、農林水産省の指導の下「牛乳販売店等牛乳乳製品等の宅配に関する衛生管理の手引書」を作成、マーク団体を介して加盟店全店に配付した。
- ・作成手引書の制作は補助事業対象団体に採択され、令和元年12月に初版発行、厚生労働省ホームページに公表された。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000179028\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000179028_00003.html)

### (2) 豪雨災害への見舞

10月に発生した台風19号による記録的な豪雨によって甚大な被害に遭われた加盟店に対して一律10千円、総額230千円の見舞金を支給した。支給先と金額は次の通り。

- ①岩手県牛乳流通改善協会 2店 20千円
- ②宮城県牛乳流通改善協会 5店 50千円
- ③福島県牛乳流通改善協会 7店 70千円
- ④栃木県牛乳流通改善協会 1店 10千円
- ⑤群馬県牛乳流通改善協会 1店 10千円
- ⑥茨城県牛乳流通改善協会 4店 40千円
- ⑦千葉県牛乳流通改善協会 1店 10千円
- ⑧長野県牛乳流通改善協会 2店 20千円

以上

## 平成31年度 主な会務・事業等の概要

### 【全改協】

31年	4月19日	監事監査開催
	4月24日	第1回理事会開催
令和元年	6月4日	第1回常任理事会開催
	6月4日	第42回通常総会
	6月6日	地区別代表者会議開催（東京）
	6月7日	”（仙台）
	6月13日	”（福岡）
	6月20日	”（彦根）
	6月21日	”（大阪）
	7月20日	第2回常任理事会開催及び第2回理事会
	10月4日	優良事例第一次審査会開催
	11月15日	第3回理事会開催
	12月6日	優良事例第二次審査会開催
令和2年	2月6日	第4回理事会開催
	2月7日	第32回牛乳販売店優良事例発表会開催
	3月	※新型コロナウイルス感染拡大に伴い3月中の活動自粛を決定
	3月15日	第5回理事会は書面決議方式により実施

### 【Jミルク】

令和元年	5月16日	監事監査に担当役員出席
	5月28日	第1回理事会に担当役員出席
	6月12日	通常総会及び第2回理事会に担当役員出席
	7月30日	第3回理事会に担当役員出席
	9月26日	第4回理事会に担当役員出席
	10月10日	第1回臨時総会に担当役員出席
	12月7日	第7回牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール表彰式に担当役員出席
令和2年	1月18日	第4回理事会に担当役員出席
	2月5日	第3回マーケティング専門部会に担当役員出席
	2月15日	第5回理事会に担当役員出席
	3月5日	臨時総会は新型コロナウイルス対策により乳協に委任し欠席

### 【乳業団体】

令和2年	1月7日	合同賀詞交歓会に担当役員出席
------	------	----------------

### 【食品等流通合理化促進機構】

令和元年	6月5日	第1回理事会に担当役員出席
	9月27日	第29回優良経営食料品小売店等表彰事業に応募
令和2年	2月27日	第29回優良経営食料品小売店等表彰事業表彰式に出席
	3月4日	第2回理事会新型コロナウイルス対策で中止され書面決議にて対応

### 【厚生労働省】

31年	1月25日	食品衛生管理に関する作成手引書の事前技術検討会（非公開）
令和元年	9月27日	第16回食品衛生管理に関する技術検討会（公開）に参考人出席 （HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書内容を説明）

以上